

熱中症対策に関する検討会

開催要綱

1. 目的

電力不足が懸念され節電の取組が求められる中、医学情報を含めた熱中症の実態を把握し、日常生活における効果的な対策を推進するため、所要の検討を行う。

2. 検討事項

- (1) 医学情報を踏まえた熱中症の実態把握の在り方について
- (2) 熱中症予防に資する生活環境の在り方について
- (3) 住民への効果的な注意喚起および普及啓発の在り方について

3. 検討会構成員

別紙参照

4. その他

- (1) 本検討会は健康局長が主催する。
- (2) 本検討会に座長を置くものとする。
- (3) 健康局長は、必要に応じ、その他学識経験者等の参集を求めることができる。
- (4) 検討会の庶務は、厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室において行う。
- (5) 本要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関して必要な事項は、検討会において定める。

構成員名簿

(五十音順・敬称略)

有賀 徹	昭和大学医学部救急医学講座教授
伊香賀 俊治	慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授
稲葉 裕	実践女子大学生生活科学部教授
今村 聡	社団法人日本医師会副会長
牛山 明	国立保健医療科学院生活環境研究部上席主任研究官
大島 伸一	独立行政法人国立長寿医療研究センター総長
川原 貴	独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター統括研究部長
葛谷 雅文	名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学教授
阪井 裕一	独立行政法人国立成育医療研究センター総合診療部部長
佐川 きよみ	葛飾区保健所青戸保健センター青戸保健担当係長
澤田 晋一	独立行政法人労働安全衛生総合研究所 国際情報・研究振興センター長
田村 照子	文化学園大学服装学部教授
益子 まり	川崎市宮前区役所保健福祉センター所長
村山 貢司	一般財団法人気象業務支援センター振興部専任主任技師